

学校だより

# 笑顔 本小つ子II

3月号⑤  
2025.3.17(月)

文責 本宮小校長 佐久間仁

## 卒業式予行



十四日、卒業式予行を行いました。本番さながらの緊張感の中、式次第に沿って入場から退場までの流れを確認しました。前回の反省を生かして、それぞれの学級、学年で練習してきた成果が感じられ、歌もセリフも声に力がありました。礼の仕方もタイミングを合わせて、きびきびとした動きができました。十八日には、卒業証書授与を中心に、最後の練習を予定しています。本番に向けて気持ちを高めていきたいと思います。

## 卒業式に向けて



卒業式まであとわずかとなりましたが、六年生が卒業式に寄せる思いを作文に綴りました。

### 〔六年生の作文〕

◇ぼくは、三月二十一日に卒業します。本小に転校ってきて、たくさんの方達をつくれました。明るい友達、頼りになる友達、そんな人たちと卒業できることがうれしいです。今までをふり返ってみると、いろいろなことがありました。運動会や修学旅行、転校など、どれもとてもよい思い出です。

前の学校に初めて来たときや、この学校に来たとき、これから友達ができるか不安だったけれど、前での学校では全員と仲良くなれて、この学校では数人と仲良くなれました。友達をつくったり、相手と仲良くなったりすることは、これからも大事にしていきたいです。

卒業式では、姿勢に気を付けたいです。そして、名前を呼ばれた

ら誰よりも大きな声で「はい！」と言えるようにしたいです。そのためにも、声の出し方などを考えて練習したいです。卒業式では、親から「良い声だったよ。」と言われるようにながんばりたいです。

（佐藤湊斗）

◇ぼくは、三月二十一日の卒業式をどのようにしたいかを今から三つ書きます。

一つ目は、五年生に次なるバトンをわたす思いや、この学校から旅立ち、中学へのとびらを開け、一つ上へ行こうとする思いを伝えられるようにしたいです。

二つ目は、五年生に、こんな六年生になりたいと思われるような卒業式にしたいです。

三つ目は、六年生はこの学校から旅立つんだと思われるような別れのことばや歌をとどけられるようになります。

最後に、ぼくはこの学校から中学校へ旅立つので、五年生には、一年生にこんな六年生になりたいと思われるような六年生になつてほしいし、ようち園児からも、こんな学校に入学したいと思われるような六年生になつてほしいと思いました。

そして、今書いた三つのことを思い、最高の卒業式にしたいです。卒業式では、姿勢に気を付けたいです。そして、名前を呼ばれたら誰よりも大きな声で「はい！」と言えるようにしたいです。そのためにも、声の出し方などを考えて練習したいです。卒業式では、親から「良い声だったよ。」と言われるようにながんばりたいです。

（薄蒼空）



## 学力テスト結果配付

◇二月に実施しました学力テストの結果が届きました。通知票と一緒に

お渡しますので、ご確認ください。

結果には、お子さんの得点（グラフ）や全国の平均点（☆）などが示

されています。良かったところや頑張ってほしいところなども書かれてますので、今後の学習の参考にしてください。

## 漢字検定結果配付



◇同じく二月に実施しました漢字検定の結果も届きました。受検した皆さんには、担任より結果が配付されますので、ご確認ください。

満点合格者は以下の皆さんです。

おめでとうございます。

### 〔満点合格者〕

【十級】	一年	木津 晴博
【十級】	一年	本多 佑奏
【九級】	二年	秋田 律
【九級】	二年	阿部 勇太朗
【九級】	二年	遠藤 彩月
【八級】	三年	糠澤 結衣
【八級】	三年	吉田 心

## ちょっとといい話



◇地域の方から、「お店のドアから飛び出した幼い子を、連れ戻してくれた小学生がいた。とても助かった。」という感謝のお電話がありました。相手を思う優しさを感じました。